

百科事典の使い方について知ろう

小学校 3年 国語

「目次やさくいんを活用しよう」
資料の活用

ねらい

○百科事典の使い方について理解し、調べたい事柄を百科事典を活用して調べることができる。

学 習 展 開

- ① 自分たち（学級）の百科事典、国語辞典、漢字辞典の活用状況を知る。
- ② 百科事典の使い方やよさについて話し合う。五十音順、背、つめ、はしら、項目、見出し語、解説。分からないことがあった場合は、まずは百科事典で調べることを知る。
- ③ 各自が班毎に配布された短冊の言葉を百科辞典で調べ、ワークシートに解説を記入する。
- ④ 調べたいことが見つからない場合は、12巻の索引を使って調べるやり方を知る。
- ⑤ 自分が調べたい事柄を百科事典で調べ、百科事典の良さ、おもしろさについて話し合う。



調べたい事柄を事典で引き、ワークシートに記入

★指導のポイント

- ◆ 1班を7人構成の4班とし、一つの班に百科事典を1セット準備し、一人一人が調べる活動ができるようにする。
- ◆ 各班に用意した言葉の短冊は、事典を引く際、確認したい内容の言葉とした。
- ◆ 児童が事典を引く際は、司書教諭、学校司書、担任が机間指導を行い、事典を引く際の困り感を共有化し、全体で指導する。

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭は、学習のねらいや内容について担任と話し合い、学習の流れを組み立てる。話し合った内容は学校司書に伝え、学習内容について確認する。
- 学校司書は、百科事典4セットを学校図書や、公共図書館の相互貸借で準備する。
- 司書教諭は、百科事典の活用についてT1として関わる。学校司書は、T2として事典の引き方の紹介や調べ学習の支援を行う。

資料

「総合百科事典ポプラディア新訂版」（ポプラ社）4セット
〈参考文献〉「先生のための百科事典ノート」（ポプラ社）、「調べ学習の基礎の基礎」（ポプラ社）「本で調べてほうこくしよう」（ポプラ社）、「しらべる力をそだてる授業」（ポプラ社）